

被災者支援

名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。

ボランティアセンターなごやお知らせ

令和7年5月25日発行 (第155号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：被災者支援ボランティアセンターなごや

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内

電話：070-5587-7153(平日9～17時)

FAX: 052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



今年は平年よりも気温が高く、暑さが続いていますね。梅雨入りは平年並みですが、梅雨入り前の降水量は平年よりも多い予想だそうです。体が暑さに慣れていない時期なので、水分補給をしっかりと、熱中症には十分注意してくださいね！



大相撲名古屋場所が7月から開催されます！

名古屋市の夏の風物詩のひとつといえば、大相撲の名古屋場所。これまでは中区にあるドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)で開催されていましたが、北区名城公園内へ移転新築工事が行われ、ついに7月、IGアリーナ(愛知県新体育館)がグランドオープンすることになりました！

そんな新しいIGアリーナで、7月13日(日)から7月27日(日)まで、大相撲名古屋場所が開催されます。

さて、みなさんは大相撲に出場されている力士に、東北地方出身の方がいるのはご存知でしたか？「時疾風 秀喜」は宮城県栗原市出身。そして、「若元春 港」と「若隆景」は福島県福島市出身、なんと兄弟だそうです！名古屋場所の活躍が楽しみです♪

また、名古屋場所が行われている間、多くの相撲部屋で稽古が一般公開されており、私たちも自由に観覧することができます！名古屋市内でも、朝稽古が見学できる相撲部屋があるようです。目の前で相撲稽古を見られる機会はなかなかないと思うので、ご興味のある方は見学に行ってみてくださいね。稽古見学可能かどうかは、各相撲部屋のホームページに掲載されていたりしますので、事前に確認して行くのが良いかと思います！

IGアリーナでは、大相撲名古屋場所の他、2026年には愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会の開催も予定されています。スポーツ観戦がお好きな方は要チェックです☆



被災者支援ボランティア
センターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく一時休止中です。いつでも再開可能ですので、ご興味ある方はぜひご連絡ください！

会場：名古屋市総合社会福祉会館6階 録音編集室(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)

◎ 5月17日(土) 語り部ボランティア交流会

現在語り部にご登録いただいている方にお声がけし、「語り部ボランティア交流会」を開催させていただきました。

当日は、語り部ボランティア6名にご参加していただくことができ、事務局としても、とても嬉しく思いました。近況報告や、語り部ボランティア派遣の周知、活動についての意見交換を行いました。

今年度、昭和区にある中学校のキャリアナビゲーターさんから、防災学習の一環として語り部ボランティア派遣の依頼をいただいたこともあり、学校への活動時の様子や、工夫していることについての話で盛り上がりました。

名古屋に住む幅広い年齢層の方からご依頼を頂けるよう、事務局も周知に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いします。

今後の語り部ボランティアの活動予定は、5月・6月・9月・10月に1件ずつご依頼を頂いています。当日の様子は、またみなさまにご報告させていただきます。

自分の体験を伝えていく語り部ボランティアへのご参加、お待ちしております！